

ねっとなわ〜く from 米沢市

2018年12月発行 会報 No.55より

米沢市は県南端に位置しており、母なる川「最上川」の源である吾妻連峰の裾野に米沢盆地が広がり、福島県と県境が接しています。また、四季折々の雄大な自然景観が楽しめます。豊富な温泉群もあり小野川温泉・白布温泉・姥湯温泉・大平温泉・滑川温泉・新高湯温泉・五色温泉・湯の沢温泉などがあります。

今回は、昨年11月に開通した**東北中央自動車道 米沢北IC（インターチェンジ）～大笹生IC**と、その沿線の米沢中央ICに隣接する、今年4月にオープンした**道の駅「米沢」**を紹介します。



東北中央自動車道 米沢北IC～大笹生IC



開通一周年を迎えた福島・山形県境を結ぶ延長35.6Kmの無料区間は、南陽高島ICと直結し、所要時間はこれまでと比べ20分ほど短縮されます。また、並行する国道13号線の栗子峠は、冬は降雪量が多く急勾配や急カーブ箇所が多くあり、大型車両の立ち往生が発生しやすい難所とも言われています。

栗子トンネルは**東北最長の8972mと全国5番目の長さ**に整備され、冬期間でも安定した通行が確保されています。

道の駅「米沢」



館内には、特産品販売所、農産物直売所の他にファストフード、ラーメン・そば・牛どんぶりコーナーや米沢ブランドの代表格である米沢牛を味わえるレストランがあります。また、お酒の販売コーナーには県内を代表する全酒蔵のお酒が数多く取り揃えてあります。



週末やイベント開催時には県内外から多くの観光客が訪れ、市は開業初年の来場者数を当初85万3000人と見込んでいましたが、それを大幅に上回り10月5日には**半年足らずで100万人の大台突破**となりました。米沢市を訪れる際は、ぜひお立ち寄りください。

米沢駅で待ってるも〜！！

